

2026 年 10 月 17 日 (土)
SUPER GT 第 7 戦 予選
オートポリス

予選結果

Q1 : 1 位
Q2 : 1 位

予選概要

- ・ Q1 をイゴール・オオムラ・フラガが担当し、3 戦連続トップ通過を果たす
- ・ Q2 では大草りきが攻めのアタックを見せ、2 戦連続ポールポジションを獲得

コメント

代表 : 中嶋 悟

「みんなが頑張った結果です。嬉しいです！ 明日は何があってもいいように、しっかり準備して臨みたいと思います」

監督 : 伊沢 拓也

「シーズン終盤戦に入り、ライバル勢のサクセスウェイトの状況などを考えれば、自分たちが速いのは当たり前です。ポールポジションを獲得ことは、絶対にクリアしなければならない仕事のひとつだと思っています。今日はチームもドライバーも、それをきっちりこなしてくれたので、非常に良い一日になりました。今回は新しいタイヤを持ち込みましたが、それがうまく機能してくれました。また、フリー走行をあまり走れておらず、赤旗終了によって最後のタイムアタックができなかった大草選手も頑張ってくれ

ました。厳しいコンディションの中、よくやってくれたと思います。
大事なのは明日の決勝です。最後までこの良い形を維持し、気持ちよく終わられるように頑張ります」

大草 りき

「アタックラップでは、セクター1 が全体ベストではなかったもので、周りからすると少し心配というか、『おや?』と思った部分もあったかもしれません。ただ、僕自身はセクター2 と 3 に焦点を当てていました。狙いどおり、その 2 つのセクターで大きくタイムを削り、ポールポジションを獲得することができたので良かったです。明日は 3 時間と長いレースなので、いろいろな展開が考えられると思います。ライバル勢のクルマは、積んでいるウェイトがジャブのように効いてくると思うので、僕たちは軽やかに走りたいです。フリープラクティスでの自分たちの走りを見ても雰囲気は悪くありません。予報通りであれば、明日のコンディションも僕たちが『こうだといいな』と思っている状態に近づきそうです。もちろん、実際に走ってみないと分からない部分もありますが、自分たちのベストを尽くして戦いたいと思います」

イゴール・オオムラ・フラガ

「今回は、これまで使ったことのないタイヤを投入しています。フリープラクティスで僕が走った感触は良く、テストで調子が良かったとはいえ、ライバル勢と一緒に走ることとでタイヤのゴムがコース上に乗るため、本番でどうなるかという不安はありました。ただ、状況への対応幅が広く、予選でも周りと同じような手順でタイヤをウォームアップできました。その点は、明日の決勝でも力になってくれればと思います。本番で走ってみないと分からないことはまだまだたくさんあります。まずは自分たちにできることをやり尽くし、悔いのないレースにできればと思います。そのために、明日も頑張ります」

※明日の決勝レースは 13 時 10 分から 3 時間で行なわれます。